

## 林道事業

林道 よしゅうかどさわせん 与州加戸沢線 (平成 27(2015)年 8 月完成)

## 1. 事業概要

林道与州加戸沢線は、鹿沼市上永野地区及び中粕尾地区を連絡する、鹿沼市が管理する林道である。

栃木県は鹿沼市（旧栗野町）の要望を受け、県が工事を代行し、事業主体「栃木県」、管理主体「鹿沼市」として、平成 12(2000)年に事業着手し、平成 27(2015)年 8月に完成した。

事業計画時における当該地域は、スギ・ヒノキ人工林が約 8 割を占める豊富な森林資源を有し、その循環利用の推進が求められていた。しかし、木材価格の長期的な低迷等林業が極めて厳しい状況にある事に加え、基盤が未整備であることにより、森林の多面的機能の低下が進行していた。このため、大型運搬車等の利用に向けた基盤の整備を行い、木材生産の効率化を図る必要があった。

また、袋小路であった上永野地区を中粕尾地区と連絡することにより、両地区の活性化や地域振興、災害時における迂回路の確保を図る必要があった。



○事業名：森林整備林道事業

○事業箇所：鹿沼市上永野、中粕尾

○幅員：5.0m

○総事業費：約 18 億円

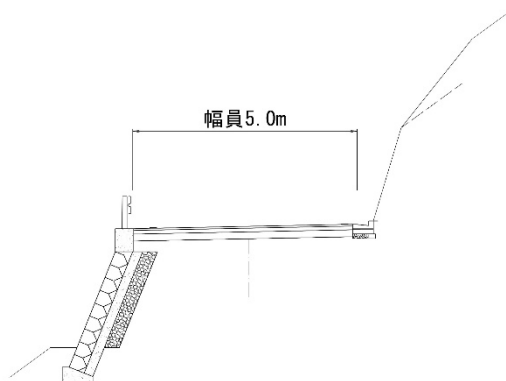
○全線開通：平成 27(2015)年 8 月

○総延長：6.7km

○利用区域：329ha

○事業期間：平成 12(2000)年～平成 27(2015)年

標準横断面図



## 2. 事業の目的・必要性

- ① 森林整備の促進
- ② 山村地域の振興

## 3. 事業の整備効果等

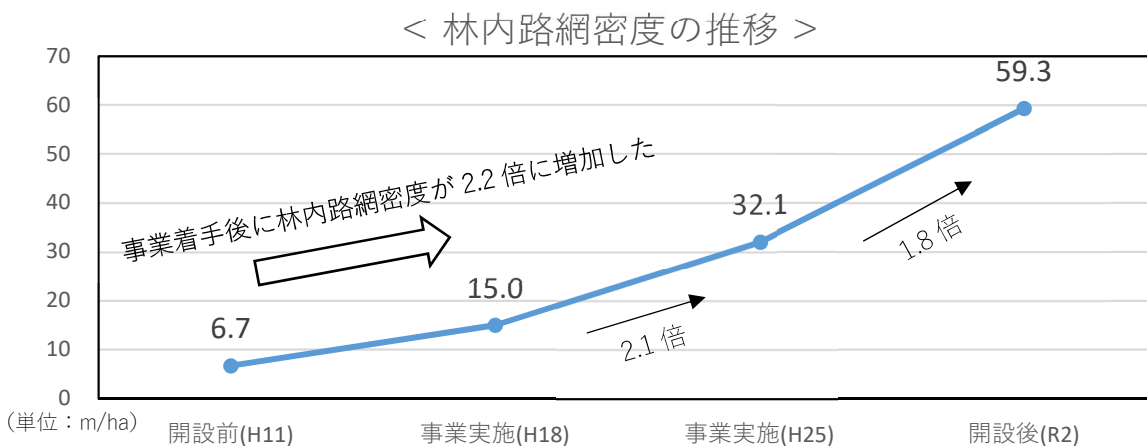
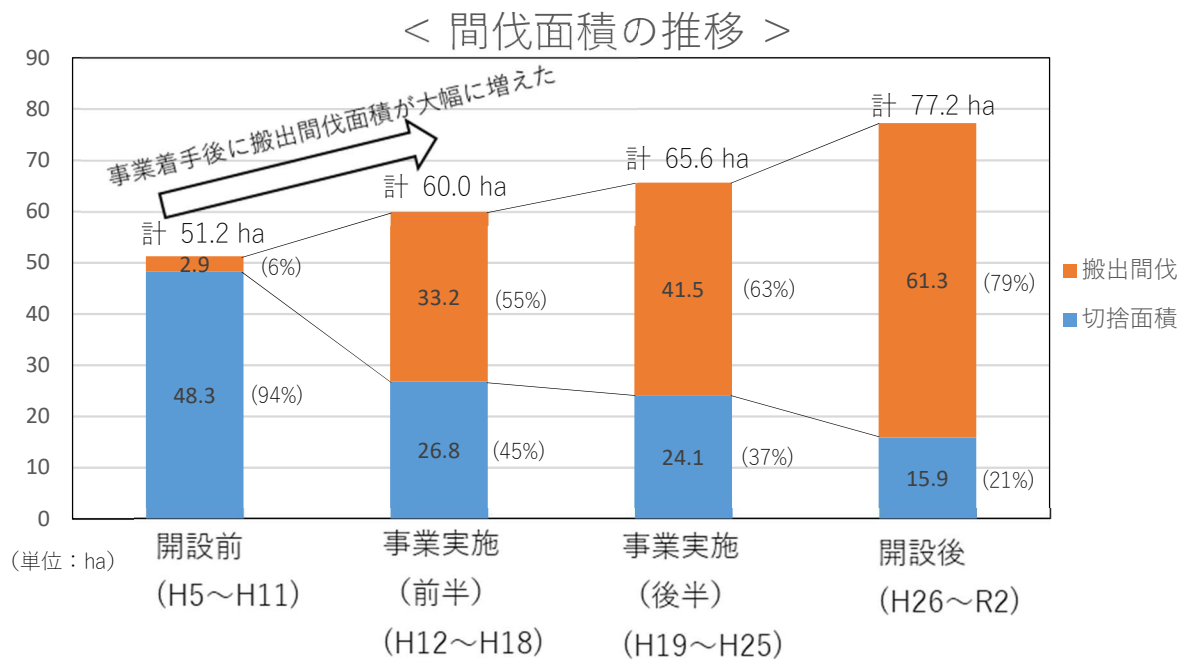
- ① 森林整備の促進

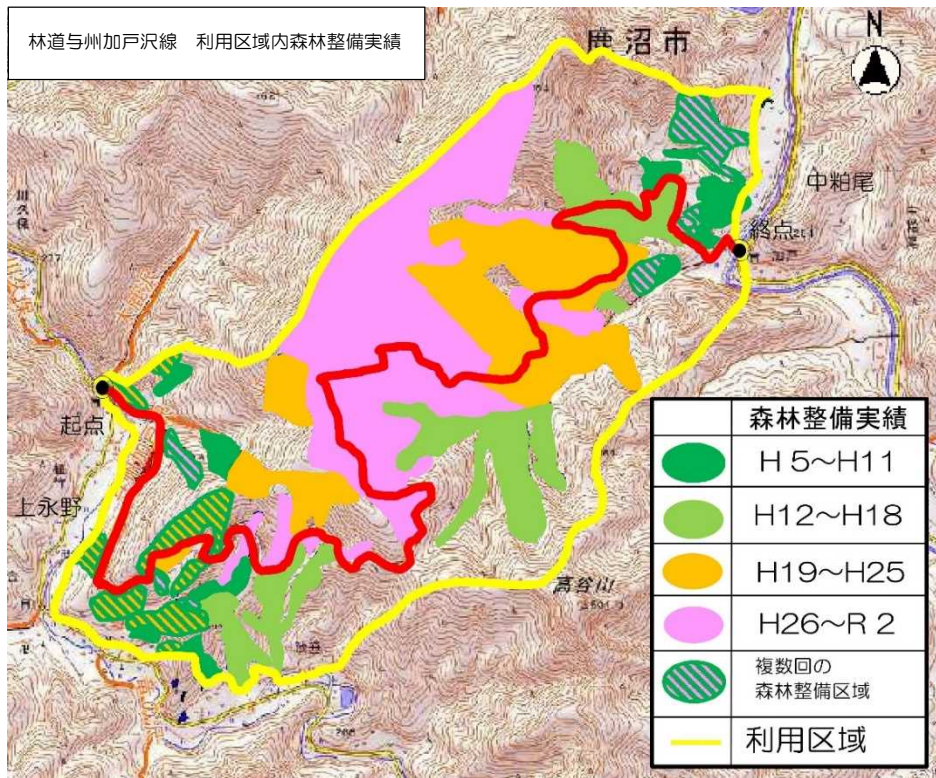
本路線が基幹的林道として整備され、奥地森林整備箇所への到達が容易となったことから、利用区域 329ha 内の森林整備済み区域が、事業着手前(H5~H11)の 64ha から、現時点(H5~R2)の 221ha に増加した。

また、当路線を起点とした森林作業道が作設されたことから、高性能林業機械を用いた間伐等の森林整備が行われ、伐採木が搬出利用されるようになった。事業着手以降、利用区域内の林内路網密度\*1 及び搬出間伐面積\*2が増加しており、森林整備が促進されている。

\*1 林内路網密度：利用区域内の道路総延長を利用区域面積で割った値

\*2 搬出間伐面積：間伐による伐採木を材木とし搬出する森林整備面積





高性能林業機械を用いた森林整備



大型車による木材搬出

## ② 山村地域の振興

本路線が整備され、古くから交流のある上永野地区と中粕尾地区をより短い距離で連絡したことにより、両地区住民の行き来が容易となり、交流が円滑化され地域の活性化が図られた。

さらに、袋小路であった上永野地区は、唯一の生活路である県道の被災時に住民の孤立が危惧されていたが、本路線を迂回路として活用できるため、地域の安全・安心な生活環境が確保された。



開設前



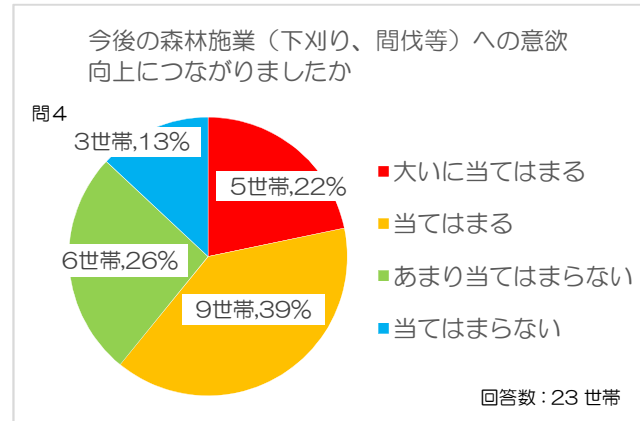
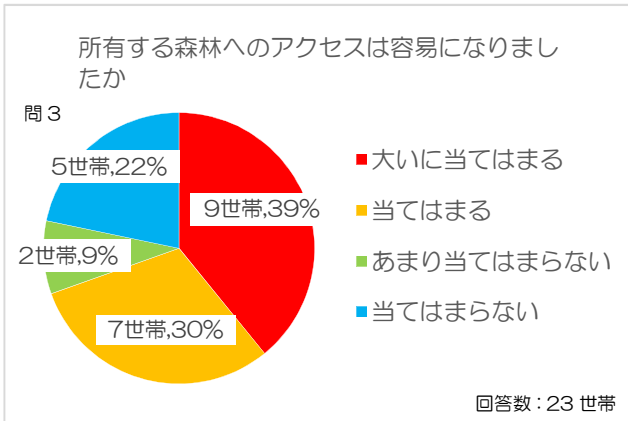
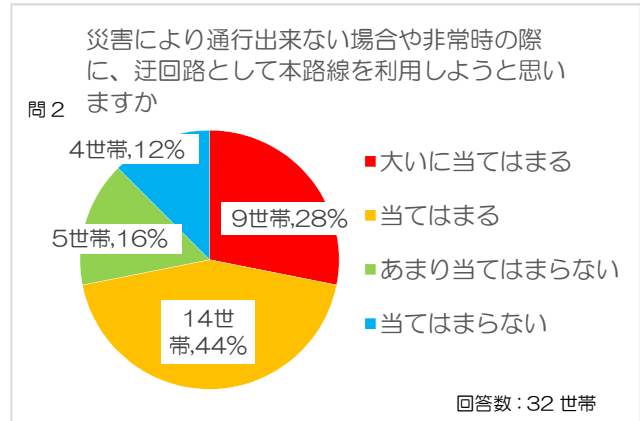
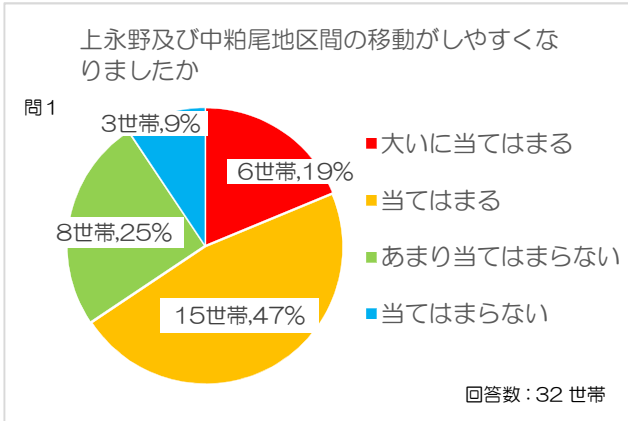
開設後

#### 4. アンケート結果

林道整備効果を検証するため、令和3年9月に地域住民及び林業事業者を対象にアンケート調査を実施した。

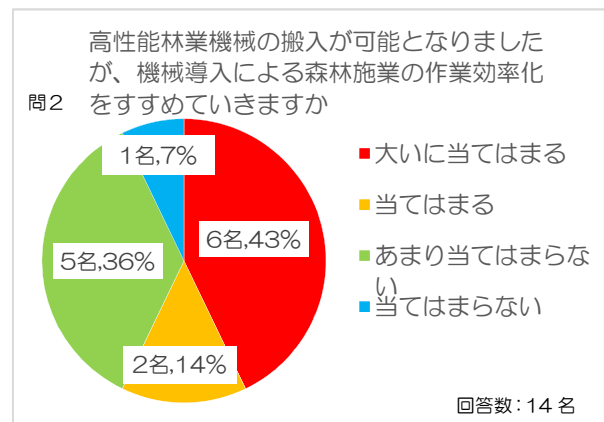
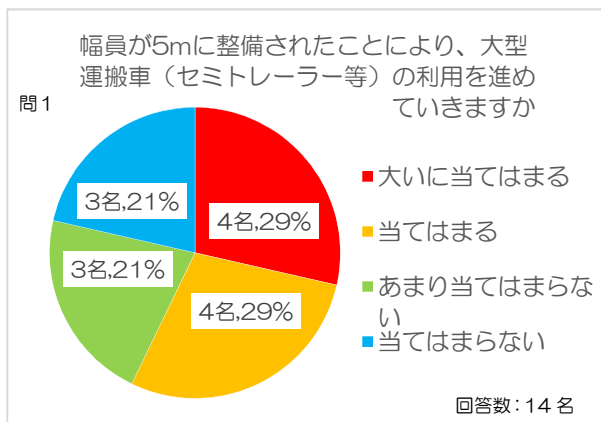
##### (1) 地域住民（鹿沼市上永野及び中粕尾地区に在住の方）

地域住民からは本路線の開設により、両地区間の移動が容易となったほか、所有する森林へのアクセスが向上し、今後の林業活動への意欲向上につながったとの評価を得られた。



##### (2) 林業事業者（当路線の利用区域内で森林整備実績のある事業者の職員）

森林整備を担う林業事業者からは、本路線の開設により大型運搬車や高性能林業機械の搬入が可能となり、森林施業の作業効率化が図られているとの評価を得られた。



##### (3) 自由意見

◇両地区間の移動が楽になり助かっている。

◆草が生えて見通しが悪い箇所がある。

## 5. 今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性

本事業により、①森林整備の促進、②山村地域の振興等、様々な整備効果が発現しており、地域住民等へのアンケート調査からも事業の目的を達成する効果を確認できた。このことから、今後の事後評価の必要性はないと考える。

一方、アンケート調査の意見のうち「草が生えて見通しが悪い箇所がある」については、林道管理者である市に情報提供し、すでに対応が完了している。

## 6. 同種事業への反映

本事業においては、基幹となる林道を開設したことで本路線に接続する森林作業道が整備され、利用区域内の森林整備が進み、林業の振興だけでなく森林の公益的機能の発揮に寄与することができた。

今後とも、県と市が協働し森林作業道等の林内路網の更なる整備を促進して低コスト林業の実現を図り、皆伐・再造林等による森林資源の循環利用に取り組み、持続的な森林整備につなげていく。



(路網が整備された林道与州加戸沢線沿線)

栃木県 環境森林部 森林整備課

TEL: 028-623-3285    FAX: 028-623-3289  
HP: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/d08/index.html>  
E-mail: [shinrin-seibi@pref.tochigi.lg.jp](mailto:shinrin-seibi@pref.tochigi.lg.jp)

VERY  
GOOD  
LOCAL  
とちぎ